

斜里町議会議員 4期目

桜井あけみ 議会レポート

No.51

2019年7月15日発行



みなさん こんにちは

4月の選挙で、みなさんからの票をいただき、議会で活動できることになりました。

これまでと、変わることはない立ち位置で、これからの4年間をしっかりとやっていきます。これからも、私の議会レポートを読んでくださいね。発行が遅れましたが、お知らせしたいこと、たくさんあります！

よろしくお願いします。



ツツドリ・カッコウの仲間です。

「ポポオ～」と言う声でおなじみ。卵を他の鳥に育ててもらう習性です。

それが、楽なのか、辛いのか。わからないけれど・・・

斜里町のことは国任せにすることなく斜里らしいまちづくりをして欲しいですね。

○町議会選挙で思ったこと

私は、町議会選挙に国政のように政党を持ち込むことには反対です。政党を背負っての町議会活動は、いろいろな面でいびつな状態になると思っています。常に「是は是・非は非」でありたいと思っています。選挙運動期間中は、やはり不安で仕方ありませんでした。でも、支えてくれる私の後援会のメンバーや、普段の活動を応援してくれる人たちがいたから、頑張ることができました。ブレずに、応援してくれた人の顔が見える選挙にもなりました。

令和になって、私たちの生活に関わる、幾つもの国の動きがあります。「地方の時代」とは言っても、どんどん地方の人口は減って都市との格差が大きくなります。

そんな中で、斜里町は町を維持するために、どんな選択で、どんな意識で進んでいくのでしょうか。それが、ここに暮らし住んでいる私たちが望んでいる方向なのか？しっかりチェックしながら、議会の場で働いていきます。

そのためにも、これからも皆さんの声を、意見を、考えを、しっかり聞かせてください！

今回、初めて「議会広報常任委員会」の委員長になることができました。議会が、何をやっているのか？わからないという声がある。そう言われて長い時間が経ちますが、一番、議会のことを伝えられる方法が、広報だと思っています。その広報を、なんとか変えていきたい。12年間、そう思ってきました。

今回も、前回同様に議会では「ポスト争い」と思えるような動きもありましたが、仲間の議員が、「桜井が、良いと思う誌面を作ってみるといいよ」と12年間かかわってきた成果を認めてくれて、後押しをしてくれました。感謝しています。

一方で、経験も豊富で政治的センスに優れた人が、委員長になれず、今後の委員会活動は大丈夫だろうかという不安も感じています。

全てが、適材適所とはならずとも、議会が町のために動く組織であることを考えての人選ではないように思える議会人事でした。

とは言え、動き出しました。ブレることなく、しっかりとっていきたいと思います。

ちなみに、斜里町議会では初の女性委員長だそうです。



もっと皆さんの声を聞かせてください～

■6月議会では、選挙の年でしたから、今年度の予算は3月議会で全て決めたわけではなく、無投票で再選された馬場町長が、政策的な事業を決める議会でもありました。■その、いくつかを、私の意見も交えてお知らせします。

■保育料無償化に向けての準備のためのシステム改修と事務に係る経費
・950万円は北海道からの支出

■消費税値上げの対応に係る事業
プレミアム付き商品券 非課税・子育て世帯事務経費など含めた金額は1900万円

■ウトロ地域の公営住宅建設着工は高原団地3棟目の公営住宅の建設です。外構工事は来年になります・2億570万円
ウトロで働く人たちのためにも、住宅確保は課題だと思います。



■地域プラットフォームの会社設立のための準備法人

なかなか説明が、うまくイメージできないのですが・観光と商業の間の、似ているようでそうではない関係の中で、地域商社・日本版DMOの必要性が言われてきていた状況がありました。

で、今回、商工会と観光協会が出資をして、この地域商社の会社を立ち上げることになりました。

そこで、その準備のために動く法人に対して2年間の運営資金の一部を町から助成することになりました。

どんなことをやっていく会社なのか？
どんな企画や計画が作られるのでしょうか。

知床の観光 その層を充実していくこと
知床観光のブランディングが、どんな形になっていくのか。私たちも、しっかり理解していかなくてはなりません。

新しい取り組みになるはずです。
・今年度の助成 900万円（半分が交付金）



■役場庁舎の耐震改修工事が、8月から始まります。新築や大規模改修にすべき、と議会での意見もありましたが、耐震化と窓枠、外壁、配線、配管などの工事を、令和3年1月頃まで行います。

庁舎内の業務は、そのまま実施します。

で、思います・・・

*できれば、雑多な山積みの資料や、荷物などを、しっかり整理することも必要ではないかと思えます。机の上に積み上げられた、書類の山とか。ロッカーや書庫の中には整理しなければならないものもあるはず。

庁舎は町の玄関のような存在です。

整理整頓された中、効率的な仕事をして欲しい。この機会に、スッキリ！して欲しいです。

・耐震改修工事の総工費 7億6200万円



■知床自然センターの駐車場など改修工事

これまで自然センターの内部や、来年完成する大型映像（キネトコ・KINETOKO）など自然センター開設から30年以上が経って、改修工事などを行ってきました。（これは大切なことです）その、最後の工事が、駐車場の改修です。

かつてのように、大型団体バスが主流だった利用の形も変わりました。また、バリアフリーも求められ、利用する人にとって使いやすいものにするために。

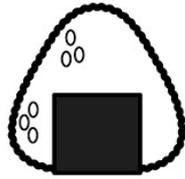
整備は2年間の予定

・今年度の事業費 1億4000万円



一般質問

■議会中はいつでも・なんでも言える・質問できると思っていらっしゃる方が多いですが、議案に関連したことだけしか発言できません。でも一般質問は自由なのです。私にとってこの一般質問は、議員として町の取り組みを私なりにチェックしてきた中で見える課題について政策について提言できる・指摘できる大切な場です。



誰も、おにぎりは否定しませんが、週に2回の主食持参はちょっと違う。

●おにぎり持参と保育所の給食にご飯持・・・

アンケートで意向調査を実施してから対応を考えるとありますが、大切なのは「斜里町の教育委員会が、給食をどう考えているのか？」ということだと思います。

保護者の意見や考えを聞くことは大切ですが、なんでも意見を聞いて決定していくのでしょうか？責任を持って町としての「給食」についての方針を決めて欲しいです。

保育所のご飯持参も「国の方針を最重要とする」そうですが、町として子供達の給食を、子育てをどう考えるのか？が大切だと思います。

改善に向けて動いてくれるのでしょうか？

●郡部で利用されているタクシー券の配布枚数、増やして！

現在の枚数だと、月に4枚（つまり2往復）ですが、これを月に4往復に増やしては？と思います。

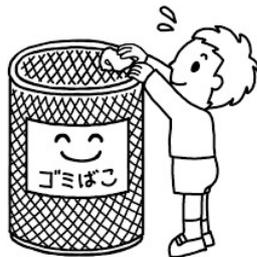
タクシー券はさまざまな事情や環境で、使われる枚数は全体の半分以下だそうです。でも、利用される方にとっては、必要な移動手段です。

家に引きこもらずに積極的に外出、通院ができることは、高齢の方にとっては必要なこと。

是非、改善に向けて検討して欲しいです。



いってきますが～元気の始まり！



●知床観光・「ゴミ持ち帰り」をそろそろ考えませんか？

確かに全国では「ゴミは持ち帰りましょう」ですが、現実はお店や宿泊施設で引き受けている状態。斜里町内では一部、道の駅で有料で引き取っていますが、これだけ環境の課題が大きくなるゴミについて、知床世界遺産の町として、現実的で効率的な回収方法をしっかり考える時だと思いますが、

みなさんはどう思いますか？

こんな話もありました

●ウナベツ自然休養村の今後について町から説明がありました。昨年6月からプロポーザル方式で売却手続きをしてきましたが、応募者はなし。その後、4月に「随時売却」に切り替えたそうです。現在の価格 1500 万円

でも、11月にはボイラーが使えなくなります。使えるようにするためには 950 万円かかります・・・しかも、このまま売れなければ、解体除却解体費用は約 3000 万円

* 引き続き、売却をしていくとのこと。

これから価格はどれくらいになるのでしょうか？誰かが、使ってくれたら、3000 万円かけて壊さなくても済むでしょう。しかも、仮に無料でだれかが引き受けてくれても・・・このままでは使えずボイラー関係の修繕には 950 万円もかかります。なんとか残して、今までの規模でいいので、有効に使えるようにならないでしょうかねえ。



町民にとって
楽しく暮らせる町
そのために！



●町の臨時職員の雇用環境と待遇がやっと改善されます。

これまでに、私も5回の一般質問で、臨時職員の待遇改善や雇用環境の改善をお願いしてきましたが、来年4月から法律の改正に伴い、大きく変わることになりました。町にはたくさんの臨時職員の方がいらっしやいます。その方達がいなければ、町の事業はできない状態です。

臨時職員が正職員になるということにはなりません。それぞれの雇用条件に沿って、これまでよりも手当や明確な給与提示がされることとなります。

町独自の対応も行われるそうです。

●前期の4年間、議会の中で活動して思ったことは、
議会が・議員が・働くことの大切さです。

残念ながら、前期は議員全員の活動がバラバラで、
委員会としての活動もほとんどありませんでした。
議会改革も、何のために取り組んできたのか？
町にとって必要な議会でなければならぬはず。
そのために、どうすべきかを確認出来れば、
おのずと議会改革はできるはずです。
前期の無投票は、議会のせいではありません。

あんなに時間をかけてやってきた議会改革も、まだ
まだ「見える議会」ではありません。議会報告会も、
いまだに実現できていません。
大事な時間です。議員としての役割でもあると考え、
仲間の議員と一緒に動き出しました。

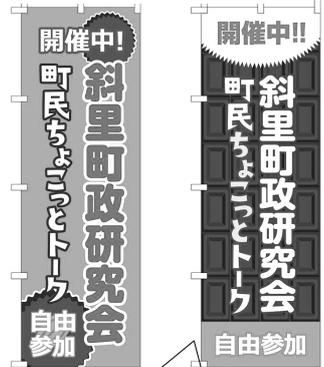
斜里町町政研究会 町民ちょこっとトーク

先日、道の駅しゃり で開催しました。告知が SNS
でしかできなかったの、みなさんに広く
お知らせができませんでした。

考え方も、趣味も？違う仲間ですが、働
く議会、そして町民のための議員である
べき、という考え方は一緒です。

そんな、訳で仲間と
取り組みました。

次回は
9月議会が終わって
からの予定です。
頑張ってお知らせします
から、みなさんきて
くださいね。



のぼり旗を立て
て開催しました

最近の私話・いろいろ・と つぶやき

●厳しかった選挙も終わり、当選証書をいただきました。

そして、今回はこれまで「会派」に属して（全議員が各会派に入っていました）いま
したが、今回から「会派」という形ではなく誰でも、いつでも一緒に勉強していきましょ
うということで、会派届けにはしませんでした。議席番号は7番・席は議長席に向かって一番
右端の2段目。13名になったので隣は誰もいないので、広々となりました。

●5月には、小清水町のモンベルショップで夫がモモンガの写真展を開催して、多くの方
が観に来てくれました。選挙の後は、プライベートで旅行にも行ってきました。6月22
日は知床の森を歩くイベントに参加して63歳を迎えました。

●先日は、女性議員がいらっしやらない岩手県住田町議員さんとの交流で斜里町議会には
「セクハラ」はないのか？と聞かれ「ありませんよ」と答えました。その後の懇親会の席で、
住田町議員さんが「立候補にはご家族の理解が必要だねえ」とおっしゃると、なんと隣に座
っていたらM議員が「この人たち（斜里町の女性議員）は、自分の旦那よりも強くて、旦那
には、何も言わせない人たちですよ」と。これには、私も、住田町議員さんもびっくり。
「桜井さん、あるじゃないかあ～これが、セクハラだよ」と言われて恥ずかしかったです。
まだまだ、そうした意識の斜里町議会が見えてしまいました。残念です。

●とすることで、発行がとても遅れてしまいましたが、今期も
これからも、どうぞ、よろしくお願ひします。
お気軽にお声をかけてください。



オオウバユリの花
暑い春で今年があ
っという間に終わ
っていましたね。

ツイッターとフェイスブック で ほぼ毎日・情報発信しています。

桜井あけみ か、SAKURAI AKEMI で検索してください。

■ 議会レポートをブログの方に掲載します。

■ 桜井あけみ「ふつう」の生活 で検索しても出て来ます

■ <http://akemiburogu.sblo.jp/> コメントを待っています。

「桜井あけみ後援会」活動報告書 099-4351 斜里町ウトロ香川104

メールアドレスは

koe@akemichan.net

携帯からのメールは、こちらからの
返信が届かないこともあります。
ご了承ください。

文中の誤字脱字については、お許し
ください。ごめんなさい・・・